



株式会社 新栄

(波佐見町)



お話を伺ったのは
代表取締役

やまわき しんたろう
山脇 慎太郎さん



つたエール けん

県内で頑張っている企業や人に
エール(応援)を送ります!

中古車販売から 観光事業まで

1977年に父で現会長の山脇栄次が中古車販売を始め、運送業や貸切バスなどの事業を行っていました。私は15年ほど前に東京からUターンし、後継者として今後の経営を考える中、当時西の原を中心に盛り上がりを見せていた波佐見に観光地としての将来性を感じ、貸切バスを利用した周遊プランなどを提供する観光事業部門「新栄観光」を立ち上げました。



波佐見町田ノ頭郷の社屋。社員は運転手や整備士、旅行関係も含めて20名



立ち寄りやすい雰囲気の家

波佐見の楽しさをもっと知ってほしい

「観光バス」というとおなじみの観光地だけを回る型にはまったイメージがありますが、私が提供したいのは、自分たちが楽しいと思える波佐見の魅力あるスポットや自分たちのコミュニティで仕入れた波佐見のコアな情報です。まずは自分たちが楽しくないと、観光客を楽しませることはできないと想着いて、周遊プランの内容については、時期やお客様に合わせて、スタッフと一緒にコースを設定しています。

斬新なデザインの キッチンバスも好評

新型コロナの影響もあり、経営再構築の一環で始めたのが、バスにキッチン機能を整備したキッチンバスのレンタル事業です。斬新な車体デザインも特徴で、陶器まつりなどの県内でのイベントのほか、昨年冬には大阪のイルミネーションのイベントに1カ月間貸し出しました。創業当時から理念は「地域と共に」。自分たちが会社として成長していくことが波佐見に貢献することにもなると思うので、今後も新しいことに挑戦しながら頑張ります。



キッチンバスを使ったイベント風景



心は常に「地域のために」
コアな情報を詰め込んだバスツーリズムで
波佐見の観光を盛り上げたい